

タッセイの歴史の夜明け

シリーズで会長の創業の物語をお伝えしています。

話は少しさかのぼり、福井での業務が軌道に乗り始めた昭和29年の春のことです。
「金沢は福井よりも大きいし、将来性もある。金沢に店をだしてみてはどうだろう。」
フクビ化学工業創業者である八木熊吉会長はこう提案してくれたそうです。

二人は商売を営む者同士、また近所に住んでいたこともあり親交がありました。
その当時、八木会長はフクビ化学工業の前身である福井ビニール工業を設立しており、
金沢でも営業を行っていたのです。
八木会長の助言を受け、金沢に出張所を開設することを決めました。
昭和29年6月、創業5年で石川県への進出を果たしたのです。
会長と八木会長の関係はその後、より深いものへとなっていきます。

金沢での営業活動は決して順調ではありませんでした。福井では知名度があった田中商店も
金沢では全くの無名だったのです。そのことに加え、金沢は戦災を受けておらず、戦前からの
古い町並みが残っていました。福井に比べると湿式工法から乾式工法へ移行する動きも鈍かった
のです。
当時のことを会長はこう振り返ります。
「知らない土地で商売を始めるわけですから、
楽なはずないとわかつっていましたが、
やはり最初の1年は商売になりませんでした。
今考えればこの時期が一番苦しかったかもしれません。」

今月号はここまで、来月号をお楽しみに☆



シリーズ企画『タッセイ誕生秘話』
～第5回～



昭和30年頃の金沢出張所のメンバー

みんなのらくがき帳

～編集部からの
自由コラムへ

秋になり趣味を再開した小浜ハウジング課の田中です。

昔から食欲の秋、読書の秋など色々言われていますが、秋と言えばスポーツ!!

運動会も盛り上がりりますね (^_^)

小浜の社会人リーグのサッカーも始まりました。

何より嬉しいのは夏暑すぎて乗っていなかった
バイクを快適に乗れるようになったことです。

バイク乗りで新たな友人もできました。

未だに親父とは一度モーリングにいって
いないので、いつか行きたいと思います(笑)



「建材」と「愛」をお届けする
タッセイの「人柄」を見せる情報誌

タッセイ通信

発行 TASSAY 明日の快適を考える
株式会社タッセイ

Vol.006号

2014年10月25日発刊

三代目奮闘記



いつもありがとうございます！

来年の手帳をどうしようかと考え中のタッセイ3代目・常務の田中陽介です。

さて、この数年で家づくりの制度や補助金って、ドンドン難しくなってますよね？

上手に使うとおトクな補助金や税金や性能の話。

ただ万が一知らないと…

後から「聞いてなかった！」「なんで教えてくれなかつたの？」

そう言われてしまうので、情報収集や対応が大変だと思います。

その悩みに立ち向かうべく、僕たちタッセイは6年前から

営業企画室を作り、難しい制度をカンタンな言葉に囁み碎き

面倒な申請を代わりに引き受ける！工務店さんの困り事の

お役に立つ事こそが、私たち建材屋の使命だと思いやってきました。



松山と打合せしながら、四苦八苦

そんな中、どうしてもなかなか超えられない壁がありました。

「新しい制度や補助金のしくみが、すぐに増えるから難しくてついて行けない…」

「お施主さまに伝える為、コレさえ見れば一発でカンタンに分かる方法は無いのか？」

その度、県外の色んな人に聞きに行き、講師を呼んだりもしましたが

うーん、何か抜本的に良い解決策はないものか…苦悩しました。

世の中に無いなら、新たなサービスを自分たちで作るしかない！！

そこで数多くの事情通のプロに相談すること1年以上。

ウェブ制作やコンテンツ作りに、心が折れそうになりながらも

一世一代の家づくりが、予算が壁となって夢を諦めないように。

国や県、市町村の補助金・減税や優遇など併用できるように。

そして地域の工務店さんが選ばれるように。

最後にはウェブ制作会社の人が「僕も住宅を建てる時には、このサービス使いたいです！」

そう言うまでの、家づくりの補助金の疑問をスッキリさせる完全オリジナルの新サービスが

住まいの補助金センターが答えるWebサイト【sumusapo - 住むサポ】です。

私と営業企画室による新たなサポートの渾身の一手が誕生しました。

もちろん、工務店さんが使って頂いてOKです！

まずは「sumusapo.jp」で検索してみて下さい。



sumusapo - 住むサポのトップ画面

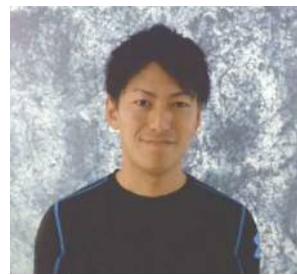
株式会社タッセイ 常務取締役

田中陽介



普段は聞けない!? あんなこと♪ こんなこと♪

TASSAY テレフォンショッキング



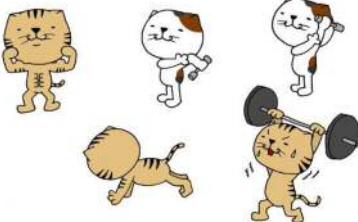
今月は小木隆寛さん！

こぎ たかひろ
名前: 小木 隆寛

所属: 金沢支店ハウジング営業部

勤続: 6か月

趣味: 筋トレ



タ: タッセイ通信今月号のゲストは金沢支店期待の新人！小木隆寛くんです。

入社して半年ですが、どうですか？

小: 専門的な知識が必要で覚えることが多いので、正直大変です。

タ: 結構計算間違ってるよね？ レジ打ちのバイトしてたんでしょう？

小: す、すいません。それが、最近のレジは

お金を入れるだけで自動で計算してくれるんですよ。

タ: そういうことね（笑）何年バイトしてたんですか？

小: 大学4年間でした。

でも、やっぱり仕事とバイトでは責任感が全然違いますね。

わからないからといって任せに出来ないし、「もっと勉強しないと」っていういつも思います。



タ: では、趣味って何がありますか？

小: 筋トレっす！ 週末に2時間400円のスポーツセンターで筋トレします！！

タ: もっと早く言ってくれればいいのに～。早速ボードの荷揚げ段取りするわ！！（笑）

小: え！！！（焦）それまでにさらに鍛えておきます…（笑）



タ: では、少し真面目な質問です。これからどんな営業マンになりたいですか？

小: どのお客様からも慕ってもらえるような営業マンになりたいです。

タ: 憧れる先輩はだれかいますか？

小: 中村課長です！ わからないこといつも丁寧に教えてくれますし、お客様との接し方などとても勉強になります。

タ: そこは「西山主任です！」が正解でしょ～。（笑）

でも本当に真面目やね～。1年目、2年目は覚えることも多いしあまり抱え込まないようにね。

小: いや！ 真面目な質問だったんで…

じゃあ、中村課長撤回して、『金子賢』にします！（笑）僕もあんな体になりたいです！（笑）

タ: はい！ わかりました～。（笑）



金子賢を目指して
ベンチプレス中！！

小木隆寛さん、お忙しいところ、ありがとうございました！

来月は、総務経理の田口美由紀さん！ 出てくれるかな？



編集長 松山が突撃取材！

イベントレポート

みなさん、こんにちは！ 早朝ランニングを始めたが寒くなり布団から出られない松山です！

すっかり秋ですねえ～！ 個人的に一番好きな季節です。

食べ物がおいしい季節でついつい食べ過ぎてしまします…。そこで！ 秋と言えば…スポーツの秋！

今回のイベントレポートは「タッセイボウリング大会」についてご報告。



始球式で投げる山田部長♪

毎年秋の恒例行事となっているボウリング大会。

かれこれ25年ほどの歴史があるそうです。

社員と弊社専属の職人集団「職友会」の職人の交流を深めるため総勢70人がチームに分かれ豪華景品を賭けて戦いました。

今回のボウリング大会は本社経理部長 山田の始球式から始まりなんと！ いきなりのストライク！ 開始早々良いスタート。



2連続ストライク！ 大喜び♪

ただボールを投げるボウリングですが、久しぶりだと難しく、思うようにピンが倒れません。

それでも健闘し、1ゲーム目のスコアは「162」自分でもびっくり的好スコアでした！

同じチームの若い外壁の職人さんは2投連続でストライクを出し、全身で嬉しさを表現（笑）

2ゲーム目はだんだん疲労が出始め、スコアが伸びません。

結果は「114」で2ゲームトータルで「276」というスコアで70人中19位でした。



マイボールを持参する職人さん！

全員が投げ終わってからは結果発表！

1位はクロス職人の（株）ワタナベ 渡邊秀幸さんでした。

今回ランキング上位を占めていたのは50代前後の方たちが多く中にはマイボールを持参する職人さんもいました。

なぜ？ と思い聞いてみたら、1970年ごろからボウリングが大流行。

今みたいにテレビゲームやスマートフォンなど娯楽がなく、当時の学生・社会人の間で全国的にブームが巻き起こったそうです。

女性のプロボーラーに熱狂するファンも多かったとか♪



優勝した渡邊さん ご満悦♪

景品はくじ引きで決まり、渡邊さんは見事にブルーレイレコーダーをGET！

チーム賞としても渡邊さんのチームが優勝しガソリン券が贈呈されました。

普段あまり会話の機会が少ない職人たちと交流できる素晴らしい企画。

ただ2ゲームを投げ終え、次の日ボールを持った右手や足腰など体のあちこちが痛かったです…。

それではイベントレポートはこれにて終了！ また次回ご期待ください♪